



ナイス福岡 会報

くすのき

2022年10月
第 327 号



○ 森は色とりどり、そして、実り一杯の季節。なつかしい冬鳥たちも登場し、ますます賑やかになります。

秋のひと時です。aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号
田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (132 回)

日時 10月15日(土) 10時から12時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

10月16日（日）11月20日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

10月23日（日）11月27日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

11月6日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

11月5日（土）
大濠公園（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-834-8644（持永俊行）
注）11月は公園の都合で5日に変更。

10月9日（日）11月13日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11月1日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

10月23日（日）
高良山（久留米市）
時 間：9:00～12:00
集 合：高良下宮社
問合せ：090-4357-3043
（溝田泰博）

福岡植物友の会

10月16日（日）
芥屋大門（糸島市）
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
参加は有料 要予約

久留米の自然を守る会

10月16日（日）
ネイチャーゲームの会と久留米の
自然を守る会の合同
時 間：9:30～
集 合：森林公園駐車場
問合せ：（0942-43-7959）河内俊英
ふるってご参加ください

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

11月5日（土）
集 合：九州歴史資料館
第1駐車場
時 間：9:30～12:00
（早めに終わるかもしれません）
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200円
コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
[検索](#)
観察会や様々な生きものの情報を載せて
います

和白干潟を守る会

10月22日（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10月22日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

キアシヒバリモドキ・三国 松永

2022年9月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、9月1日(旧暦8月6日)～9月30日(旧暦9月5日)までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



9月1日(旧暦8月6日) 筑紫野市天拝坂

久しぶりにアケビコノハの幼虫を観た。これは右を向いているわけでは無く、右端はお尻の先だ。頭は左側の茎の後ろ。隠れたつもりか。この個体も、しばらくして姿を消した。しっかり身を隠したか、それとも……



9月17日(旧暦8月22日) 筑紫野市天拝坂

室内に閉じ込められて命を落としていた。翅に特徴のある点があるので、ホシウスバカゲロウと思われる。昔読んだ、北杜夫の「どくとるマンボウ昆虫記」だったか、ウスバカゲロウを薄馬鹿下郎だと思っていたという話を思い出した。



9月27日(旧暦9月2日) 筑紫野市天拝坂

今年は例年になく庭の昆虫が少ない。久しぶりにフヨウの蜜を吸うホウジャクを観た。ホシホウジャクだろうか。蜂雀と書く。蜂に擬態しているとは思えないが、仲間のスカシバの仲間などはハチそっくりなものもある。



9月10日(旧暦8月15日) 9月11日(旧暦8月16日)

筑紫野市天拝坂 二日にわたる名月である。今年の旧暦8月15日は十五夜と満月と重なった(左)。翌日は十六夜(いざよい)(右)。天辺から右肩にかけて、クレーターの影が濃くなっている。



9月21日(旧暦8月26日) 福岡市城南区片江

秋の鷹柱にやっと会えた。今年は筑紫野の自宅でも、天神界限でも見られなかった。緑内障の所為ばかりではないと思う。超大型台風、線状降水帯、洪水と全国で続いていた。餌になるスズメバチの動向も気になるし、何より巣立ちは無事だったろうか。



9月27日(旧暦9月2日) 筑紫野市二日市

白秋の詩のゴンシャンというのが、お嬢さんであり、この彼岸花である。この花の方言は全国で1023に及ぶという。恐らく縄文時代晩期に稲作と一緒に、中国か韓国から渡来したと思う。毒草だが、7回晒して食べるという救荒植物としての側面を持つ。

11/20 日

11:00~15:00

和白干潟・海の広場 (福岡市東区和白4丁目)

《参加無料》小雨決行、雨天中止



プログラム

- 11:00~11:20 開会式・ラムサール宣言
- 11:20~12:00 バードウォッチング
- 12:00~12:35 自然あそび
- 12:40~13:15 植物観察
- 13:20~14:00 干潟の生物観察
- 12:30~14:00 ステージ (紙芝居など)
- 14:00~14:15 一言アピール
- 14:15~14:25 心を合わせて
- 14:30~14:50 干潟の掃除
- 11:20~14:50 お魚水そう展示
- 11:20~14:50 写真展・パネル展
- ★ 11:30~14:50 模擬店 (コロナ禍にて飲食なし)
- 14:50~15:00 閉会式

●新型コロナウイルス感染防止対策をとって開催します！

■主催/和白干潟まつり実行委員会

●和白干潟を守る会

●グリーンコープ生協ふくおか福岡東支部

■協賛/●日本野鳥の会福岡支部 ●博多湾会議

■お問い合わせ●松尾 090-9651-8489

♡ 初秋の風
マインワールドの
お魚水そう

もあるよ！

どんな鳥がいるかな？

干潟の生きものと
遊ぼう！



第34回



秋の和白干潟を楽しもう！

ラムサール条約登録をめざして！

和白干潟まつり



駐車場なし

公共交通機関をご利用ください。

★バザーでは飲食物がありませんので、各自ご用意ください。水筒・長靴・敷物・を持って来てね！

会員からの投稿(1) 渋田和美

渡り鳥の季節がやってきています。
そして鳥たちは換羽の季節でもあります。
たくさん羽根が落ちてます。
フィールドに出る度、拾っては、これはなんの羽根かなあ？と見つめてます。
そろそろ羽を拾う季節も終わりそうです。
急に寒くなるんでしょうね、今年もまた……。 宗像市 9/25



会員からの投稿(2) 志賀壮史

早速ですが、横浜出張で見つけたカタツムリを、のじー(専門家)が「ミスジマイマイ」と教えてくれました。
~~~~~



先日、横浜に出張して森の中で研修をする機会がありました。  
その時に切り株に立派なカタツムリを発見！後日、関東から中部にかけて分布する「ミスジマイマイ」と教えてもらいました。  
移動能力が小さいので山や川を越えられない。そのため、  
カタツムリは地域ごとに多種多様だそうですね。  
また出張があったら、カタツムリ探ししてみようと思います。(しが)

## 春日公園自然観察会 令和4年09月17日(土)【参加者数】5人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 参加者の目線で気になる生きものを主に観察しました。

植物 オヒシバ、ヤマイ、ヒメクグ、コミカンソウ(実)、シバザクラ、ヒナギキョウ、ノシラン(花)、サンシュ(実)、ビヨウヤナギ(種)、メタセコイア(種)ラクウショウ(実)、ネコハギ、ヤハズソウ(花と葉)、ウリクサ、スズカケ(種)

昆虫 シオカラトンボ、ギンヤンマ、ウスバキトンボ、マユタテアカネ、アオスジアゲハ、ツバメシジミ、ハラビロカマキリ。

野鳥 メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、カワラヒワ、ムクドリ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル。

### 感想(参加者の声)

- ・スズカケの種を拡大鏡で観察できた。
- ・マユタテアカネの正面顔をじっくり観察できた。
- ・ネコハギとヤハズソウの花、葉を確認した。
- ・メタセコイア(種)とラクウショウ(種)を確認できた。
- ・カヤツリグサの茎を用いた遊びを紹介できた。

観察会を開始する風景

ヤマイの花を観察

湿地状態の環境でヒメクグ観察

ツバメシジミ





コミカンソウの実



アベリアにやってきたアオスジアゲハ



ヤハズソウの花



スズカケの実



その中に有る種1個



ネコハギの花と葉の毛



曼珠沙華



マユタテアカネ



秋が始まっている色  
じっくり観察



以上

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

### 定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和4年11月11日(金)午後2時より事務局で行います。令和4年11月号の原稿は、11/8(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2022年9月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

福津市久末ダムの周囲を散策中、緑色の実を付けたエビヅルを見かけた。でも手が届かない。9月末に地島に出かけた帰り、神湊から少し離れた駐車場に戻る途中、黒々とした実を付けたエビヅルが目にとまりました。草陰の中に、たくさんの実をみかけ、少し収穫させていただきました。どう食べるか？検索させてもらい、ジャムに挑戦。どろーっとした感じに仕上げました。甘味を加え、パンに塗っていただきました。

私にとって今年1番の自然の恵みでした。

